

令和7年度 中央区立久松小学校における重点目標

中央区立久松小学校 住所 中央区 日本橋久松町 7番2号

校長 細山 貴信

児童数987名 学級数30 教員数56（巡回含む）名 職員数37名

教育目標 「強く」「正しく」「豊かに」

中・長期目標 「楽しさのある学校」「厳しさのある学校」「信頼感のある学校」

短期目標 子どもの学校生活の「安全・安心・安定」を図る教育活動の充実

重点目標1

児童が、安心して学級・学校で自分の力が発揮できるよう、一人一人の児童理解に努め、児童が「分かる」・「できる」・「楽しい」授業を創造する。

評価項目

(1) 教員の授業力の向上と学級経営の充実

(校内研究・研修の充実 授業観察等における授業改善 W・QUの活用)

(2) 一人一人の「主体的・対話的で深い学び」を充実させる教育課程

(教科横断的なカリキュラム・マネジメント デジタルシチズンシップ教育の推進)

評価指標

以下の項目について教員・保護者・児童アンケート、学校評価委員の評価（85%以上）国、区の学力調査及び意識調査の結果分析し、カリキュラム・マネジメントの実施状況

(1) 分かる授業の実践（ICTの効果的な活用）状況 W・QUの結果分析

(2) 言語能力向上に向けた授業実践状況 デジタルシチズンシップ教育の実践状況

重点目標2

児童が自他の生命を尊重し、学級及び学校において健康・安全に留意した生活ができるようにするとともに、教員と児童、児童相互の信頼関係や温かい人間関係を育てる。

評価項目

(1) 健康で安全・安心な学校づくり

(安全指導の充実 あいさつ、基本的な生活習慣の定着 体力・健康教育の充実)

(2) 児童理解に基づく、特別支援教育・生活指導の充実

(特別な支援を要する児童への早期対応 いじめ・不登校の早期発見、早期対応)

評価指標

以下の項目について教員・保護者・児童アンケート、学校評価委員の評価（85%以上）各種調査及び意識調査の結果分析し、支援や指導の充実を図る。

(1) 基本的な生活習慣の定着状況 校内におけるけがの状況 「久松しぐさ」の実践状況

(2) 特別支援教室「スマイル」指導状況 支援を必要とする児童への支援状況

家庭や地域への連携

<家庭、地域社会、多様な関係機関との関係づくり>～連携は密に～

- ・地域の教育資源を活用し、地域で学ぶ機会を充実させ、地域と連携して児童を育成する。
- ・年間5回の授業公開、ホームページの充実により積極的に情報発信を行う。
- ・学校・家庭・地域が一体となって、より一層の連携を深める。

* 5月中旬に各学校のホームページで公表していきます。